

令和7年度 探究型インターンシップについて

〔生徒受け入れのお願い〕

群馬県立伊勢崎清明高等学校

「新たな自分の可能性を発見する」という探究学習目標のもと、地域社会の現状と働く現場に直接向き合うことで、社会課題を自分事として捉える視野を育成するため、伊勢崎清明高等学校では1年次において探究型インターンシップを行います。これからの社会におけるさまざまな可能性を生徒とともに探究し、3日間のインターンシップを受け入れてくださる企業等を募集しています。

1 インターンシップ概要

- (1) 目的 「新たな自分の可能性を発見」するためにインターンシップを通じて、これまで高等学校で学んだ授業内容を習熟することと同時に、仕事や学びに向かう姿勢を身につける。また、インターンシップの経験から社会の実態を理解し、地域社会が持つ「未来の可能性」を見据え、学校生活や進路選択に活かしていくことを目的とする。
- (2) 期間 2025年11月11日(火)～13日(木) 3日間
- (3) 時間 9:00 - 17:00 ※時間帯等は各企業によって調整可
- (4) 対象 群馬県立伊勢崎清明高等学校1学年200名
- (5) 人数 2~4名程度
- (6) 費用負担 無し
- (7) 保険 生徒は学校指定の保険に加入
- (8) 必要資料 インターンシップ受け入れ同意書 他
- (9) その他 インターンシップ先までの交通手段は、主に自転車のほか、電車・バスなどの公共交通機関を利用する。

2 実施までのスケジュール

- 2025年9月 受入企業等の調整
- 2025年10月 実習生徒の確認、電話調整、および必要書類のご提出等
- 11月11~13日 インターンシップ当日
- 2026年1月15日(木)午後 インターンシップ成果報告会 於：伊勢崎清明高等学校
※高校生が体験した成果を発表します。ぜひご参加ください。

3 インターンシップを通じて探究させたいこと

たとえば次の内容が想定されます。

- (1) 経営者インタビュー ①事業開始のきっかけ ②これまでの事業の業績、推移
③事業を通じた社会貢献 ④これからの社会の見通しと事業ビジョン
⑤業務内容のこれからの可能性 ⑥働きがい
- (2) 社員インタビュー ①なぜこの仕事を選んだか ②業務の内容とこれまでの経歴
③事業と社会との接点 ④仕事のこれからの可能性 ⑤働きがい
- (3) 就業体験と探究 担当社員と業務における内容を共有する。
インターンシップを通して発見した課題点などをまとめて仮説検証を行う。

担当	キャリア探究部長	篠原 真美子
	1年次主任	女屋 尊典
	インターンシップ係	坂本 義朗
TEL:	0270-25-5221	FAX: 0270-21-7763
E-mail:	seimei-hs07@edu-g.gsn.ed.jp	

● 3日間のプログラム例（令和7年度 群馬県立伊勢崎清明高等学校） 実施日 11月11日（火）～13日（木）

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日	挨拶 & テーマ 説明 ※事前に概要 は連絡済	経営者インタ ビュー	業務同行	休憩	業務同行	業務同行	業務同行	振り返り① ・ 質疑応答 ・ 座談会	
第2日	社員インタビ ュー	業務同行	業務同行	休憩	業務同行	業務同行	業務同行	振り返り② ・ 考察 ・ 提案 ・ 明日の展望 ・ 質疑応答	
第3日	就業体験	就業体験	就業体験	休憩	就業体験	就業体験	就業体験	振り返り③ ・ テーマ概説 ・ 考察・提案 ・ 今後の展望 ・ 質疑応答	

